

翔け女性たち

はばた

公益社団法人 金沢法人会女性部会
Kanazawa Women's Corporate Association

Vol.23

Dec.1.2022

【発行所】
公益社団法人
金沢法人会女性部会
〒920-0919
石川県金沢市南町4-60
(大同生命ビル8階)
TEL 076-222-2907
FAX 076-224-2239

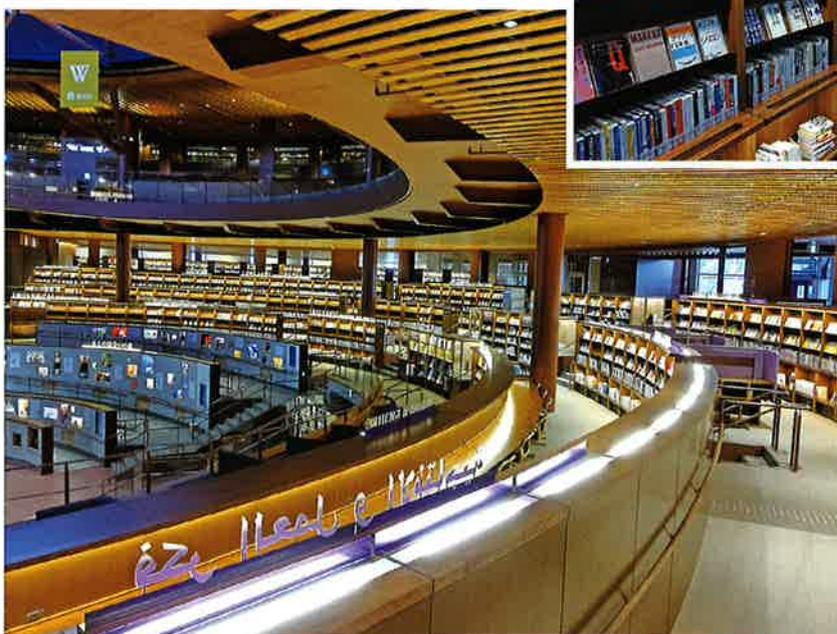
7月16日、石川県立図書館 「ビブリオバウム」が開館



CONTENTS

| | |
|---|-------|
| 金沢税務署長のご挨拶 | |
| 女性部会長の挨拶 | 2 |
| 全国女性フォーラム(新潟・静岡) | 3 |
| 逆境でもあきらめない経営とは 香りを知り自分を知る 高岡・氷見方面視察研修 | 4 |
| 世界一受けたいおもしろ日本語授業 丸井織物体験訪問と能登演劇堂 | 5 |
| 社会貢献活動 第5回観能会 | 6 |
| 食品ロス | 7 |
| 第27回女性部会通常総会 石川県連女性部会連絡協議会総会 | 8 |
| 租税教室開催 年間事業行事 | 9 |
| 税に関する絵はがきコンクール 2021/2022 | 10~11 |
| 女性部会の委員会組織 各委員長の挨拶 | 12~13 |
| 税について知ろう | 14~15 |
| 新入会員紹介 | 16 |

▲ 開放的な吹き抜けの本棚が取り囲む大閲覧空間。「ビブリオ」はイタリア語で「図書」、「バウム」はドイツ語で「年輪」を意味する。



▲ ブックリウムは、本の集まりを宇宙に見たてたデジタルアートの星々のように浮かびあがる空間。図書館の100万冊の蔵書の世界…。

▲ 食文化体験スペースやモノづくり体験スペース、交流広場では大きなテントを張ることもできます。こどもエリアやブリッジでは、親子で楽しく過ごせ、年齢や興味に合わせて好きな場所で過ごせます。

金沢税務署長の「挨拶」

消費税のインボイス制度の円滑な実施に向けて



金沢税務署長

中村 憲二

本年七月の定期人事異動により、金沢税務署長を拝命いたしました中村でございます。

公益社団法人金沢法人会女性部会の細川部会長をはじめとして、部会員の皆様方におかれましては、平素から税

務行政の円滑な運営につきまして、深い御理解と多大な御支援を賜っており、本紙をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

金沢法人会女性部会におかれましては、新型コロナウイルス感染症の蔓延により活動の変更が余儀なくされた中においても、「税に関する絵はがきコンクール」などの税の啓発活動に積極的に取り組まれていることや、女性の持つ創造力と行動力を活かされた地域社会貢献活動として、「タオル・石けん持ち寄り運動」などを展開されておりますことに、心から敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

さて、令和五年十月からインボイス制度が実施されます。

インボイス制度においては、消費税の申告を行う事業者の方は、仕入税額控除を適用するために、「適格請求書」いわゆる「インボイス」が必要となり、また、当該「インボイス」を発行することになる「売手」においては、事前に税務署に対して登録申請を行い、インボイスに記載するための「登録番号」を取得し、適格請求書発行事業者の登録を受ける必要があります。

税務署としましては、インボイス制度を円滑に実施するため、事業者の皆様様に制度を十分に御理解いただいた上

で、それぞれの事業実態に応じた対応や準備を進めていただけるよう、制度の周知・広報にしっかりと取り組んでまいります。部会員の皆様方におかれましても、インボイス制度の円滑な実施に向けた取り組みに対し、なお一層のお力添えを賜りますとともに、適格請求書発行事業者の登録を予定されている方には、早めの手続きをお願いいたします。

結びに当たりまして、公益社団法人金沢法人会女性部会の益々の御発展と、部会員の皆様の御健勝と御繁栄を祈念いたしまして着任の挨拶といたします。

女性部会長の挨拶

社会の問題と向き合い

新たな取り組みを！



女性部会長

細川 エリ子

(株)SLACKTIDE

二年半ぶりに第十五回法人会全国女性フォーラム新潟大会が令和三年十一月に実施され、翌年四月に第十六回静岡大会が開催されました。この二つはコロナ禍で順延され待ちに待った大会であり、徹底した感染対策のもと、全

国から多くの会員が集い実に盛大に行われました。

長い待機期間を経た担当県連の方々の思いや緊張感が参加の私達にも伝わっており、見事成功に導いた思い出深い二つの大会となりました。

大会の一環として、各県連代表八十三名による情報交換会を実施し、議題の一つ「食品ロス」について活発な意見を交わし合いました。そして、この地球環境を持続可能にする重要なテーマに女連協として取り組んでいく事を決定いたしました。

当部会理事会では八月に金沢市環境

局の講師を招き食品ロスの現状、問題点、削減対策について資料とスクリーンを通して、これから取り組んでいく上で参考になる研修会となりました。この取り組みが大きな国際目標「持続可能な開発目標SDGs」として社会貢献に繋がっていきます。まずは会員相互で知識を深め共有していきましょう。

本年度も事業活動を主軸に女性の視点を活かし積極的に取り組んで参ります。税の啓発活動としての税務研修は小学生対象の「租税教室」と「税に関する絵はがきコンクール」。社会貢献

活動として福祉施設への寄付を目的とした「タオル・石けん持ち寄り運動」、広報活動として「翔け女性たち」の発行。公益性を図り社会状況に即した記事、読み易い紙面作りに取り組み情報発信して参ります。

視察研修・教養講座では、女性ならではの感性を活かし、資質向上と一層の親睦を深める魅力ある会を目指します。

これからも皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

女性部会活動

令和3年
11月16~17日

新潟大会開催



▲女性フォーラム新潟大会

第十五回法人会全国女性フォーラム新潟大会は、令和三年十一月十六日に新潟市の朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターで、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、二年半ぶりに全国から法人会女性部会員

2021-2022

女性フォーラム

千二百名が集まり開催されました。

第一部の記念講演では、佐渡市出身で東京芸術大学学長や文化庁長官を歴任された金工作家の宮田亮平氏が「ときめきのとき」と題し、エピソードを交えながら、作品や活動を紹介くださいました。第二部の大会式典

では「新しい形、新潟から。『新時代令和に羽ばたく女性の力』と力強い大会宣言がありました。また、新潟県内の女性部会による租税教育や社会貢献活動が映像にて紹介され、参考となる良い情報が提供されました。次回開催地である静岡県連女連協に大会旗が伝達され、コロナ禍での新しい形での大会は無事終了しました。(三崎 千鶴記)



▲国指定名勝 旧齋藤家別邸の庭園

令和4年
4月14~15日

静岡大会開催



▲女性フォーラム静岡大会

四月十四日、第十六回法人会全国女性フォーラム静岡大会が開催されました。全国各地より千四百名近くが静岡県ツインメッセ静岡に集いました。キャッチフレーズは「ふじのくに」地域で学び、文化でつなぐ『女性の力』です。

第一部の記念講演は、俳優の別所哲也氏が「シヨートフィルムの力！」と題してシヨートフィルムを流しながら講演されました。第二部の大会式典では、全法

連女連協 酒井喜代子会長、静岡県連女連協清水みさ代会長、全法連小林栄三会長、静岡県連中西会長の挨拶がありました。また、来賓として大鹿行宏国税庁長官、川勝平太静岡県知事、田辺信宏静岡市長からの祝辞がありました。その後静岡県内十三女性部会の活動報告が紹介され、「大会宣言」の読み上げ、次回開催地愛媛県連へ大会旗の引継ぎと進みました。会場内の一画には「税に関する絵はがきコンクール」優秀作品が多数展示され、感性の素晴らしさを堪能しました。次回の開催にも期待が膨らみました。(尾山外志子記)



▲ロープウェイで久能山へ



▲久能山東照宮山門前

令和3年
10月12日

第一回 研修会

逆境でも諦めない 経営とは…

十月十二日、令和三年度第一回研修会が開催されました。

第一部は税理士の森下昭夫先生による税務研修で、『逆境でも諦めない経営とは…』をテーマにご講演頂きました。一昨年一月から世界中に吹き荒れるコロナ禍、いつまで続くのか先が見えません。このような時代にあきらめず経営を続ける方法を、会社経営に携わっていたご体験をもとにお話し頂きました。

融資を受ける時の手順は、まず①経営計画書を作り考えをまとめ、見える化する。②売上の方法を考える。③銀行を選び社長が計画書を持参し説明するなど。また、返済中の注意事項として、決算書はこちらから持つて行く、会社の状況が変わったときは試算表を持参し説明するなど。続いて、決算終了後に経常利益の目標を決め、その数字を基にして簡単に作ることができる損益計算書の作成方法を学びました。(南 逸子記)



▲ 講師の森下 昭夫氏



▲ 香りの不思議な世界へ、塚崎 早苗氏

香りの不思議な世界 心と体が必要としている 香りを見つけましょう

アロマセラピスト 塚崎早苗先生の講演を聴いて、「香りを知り、自分を知る」って、なるほど自分が癒やされる香りは、体調が求めている香りなのですね。心地良い香りは人によって違う。厳密には好むと言うより、心と体が求めているのが良い香りなのです。この日は天然精油を使って、各自が自分の一番好きな香りのスプレーを作りました。香りは思っている以上に私達の心理を揺さぶり、メンタルに大きく働きかけるそうです。香りの世界を勉強する良い機会でした。(羽岡絵美子記)

令和3年
10月22日

視察研修

高岡方面視察研修の日帰り旅を満喫

令和三年十月二十二日、女性部会の視察研修「高岡・氷見日帰りバスツアー」が行われました。参加者は部会員二十名、一般七名、事務局二名の総勢二十九名、密集を避けバス二台に分乗して出発。

最初は高岡市の鋳物製造「能作本社工場」を訪ねました。高度な鋳造技術の継承と時代に合わせた商品開発、美しい金属加工品のフォルムには心打たれるものがありました。さらに、ものづくりを超えて「こと・ころ」を伝える観光事業への取り組み等、多岐に亘る事業内容の説明を受けました。昼食は氷見の里山の小さな丘の上にある「セイブファーム」で富山湾と広いブドウ畑を眼下に、清々しいひとときを過ごしました。立山連峰を一望する「ひみ番屋街」

で買い物を楽しみ、高岡市内の「勝興寺」で十一名の作家のアート作品を浦建築研究所・浦淳氏の説明で鑑賞、重要文化財指定の建造物とアート作品の想定外のマッチングは驚きの連続でした。

コロナ禍でさまざまな行事が延期や中止となり久々の視察旅行が実現、天候にも恵まれて、参加者一同秋の一日を充分楽しむことができました。(大町 雅枝記)



▲ アート作品を楽しんだ勝興寺、10月12日 国宝に指定



▲ 鋳物の型が並ぶ能作本社工場

令和4年
2月15日

第二回 研修会

世界一受けたいおもしろ日本語授業
「言葉の選び方、付き合い方」



▲ 講師の金田一 秀穂氏

テレビでもお馴染みの金田一秀穂先生の講演会がコロナ禍において開催されました。コロナ感染者の分布を「普段から知らない人と気軽に会話するかどうか? (例えば分らない道を人に尋ねるか)」の観点で世界各国、そして日本の地域性を細かく分析されており、よく会話するとそれだけ接触回数が増えるので感染確率も上がるという見立てをされていました。それは、いままで考えもしていなかった視点で、日本語学者らしく、面白く、なるほど!と妙に納得ができました。他にも今どきの



▲ 豪華なスイーツプレート

学生の論文が「結論ありき」でフォーマットのように、皆が同じスタイルで書いてくるから、読んでいてもちっとも面白くないと、人間味溢れる金田一先生らしい内容で、あつという間の時間でした。その後はお楽しみ先生の交えてのスイーツの懇親会。こちらは豪華なスイーツプレートで、とても美味しく頂きました。日頃、何かと窮屈な日常を送っていたので、とても良い気分転換になりました。

(西蔵 利枝記)

令和4年
10月5日

視察研修

初秋の能登半島 丸井織物(株)訪問と能登演劇堂

去る十月五日、五名の一般参加者を含む総勢三十一名で、秋の気配を感じる能登に行ってきました。

午前中はコロナ対策として二組に分かれて行動し、一班は中能登町の丸井織物(株)を訪れました。斜陽産業と言われた繊維業を合繊織物生産日本一の企業に発展させた宮本徹会長のお話を伺い、黒字経営の秘訣、企業理念、中長期に亘る経営計画等々をソフトな口調で楽しんでご説明頂きましたが、その反面絶対逃げない強い覚悟を持った経営者としての厳しい姿も垣間見える魅力的な講話でした。お話の後はお笑いコンビのコマーシャルで有名になったアップティーや合繊織物の工場見学も行われました。二班は、穴水

お昼には全員が七尾中心街で合流し、新鮮なお魚のお寿司を堪能、一本杉通りや花嫁のれん館も見学しました。加賀友禅で描かれた艶やかなのれんに花嫁姿でくぐった事が走馬灯のように甦ったのは、私だけではないのでしょうか。

最後に、中島町の能登演劇堂で『いのちぼうにふろう物語』を鑑賞しました。主演仲代達矢氏の年齢を言い訳にしない声量と身のこなしに圧倒され、来年の公演もぜひ観たいと異口同音。コロナ禍がまだ癒えない環境下でも、諦めない勇気を与えられた講話と観劇、能登の自然の恵みに感謝した有意義で楽しい視察研修となりました。

(通善 なつ記)

二班は、穴水駅から「のと鉄道」に乗り、風光明媚な能登の自然に心打たれる長閑な時間を過ごしました。到着駅の七尾では能登食彩市場で、豊かな海と山の幸に能登の素晴らしさを再認識することができました。



▲ 丸井織物(株) 廃校を再利用したプリント工場



▲ 花嫁のれん館

令和3年
12月9日

社会貢献活動

具体的な用途も伺って

社会貢献委員会は十二月九日に社会福祉法人希望が丘、十日に石川整肢学園・金沢こども医療福祉センターを訪問しました。細川エリ子部長より、研修会等に参加された方から寄付頂いたタオル・石けん等を

贈呈しました。

施設の皆様からは、食事の際に口周りを拭いたり、感染防止のために館内を清めたりと、様々に用いております。大変ありがたいとお言葉を頂きました。
(小林 宙乃子記)

★寄贈先★

- 社会福祉法人 希望が丘
- 石川整肢学園
- 金沢こども医療福祉センター
- 聖霊愛児園、乳児院

★寄贈品明細★

タオル 五〇〇本
石けん 一五〇個
バスタオル一〇枚・手ぬぐい・ミニタオルなど



▲ 金沢こども医療福祉センター



▲ 寄贈したタオルは様々な用途に使われています

ミリオンスターズからタオル七百枚

石川ミリオンスターズから八月十九日、金沢法人会女性部会にタオル七百枚の寄付がありました。引退または移籍した選手の名前入りで、現在は販売していないタオル。女性部会を通じて福祉施設に贈られます。

女性部では社会貢献活動として二〇〇年から会員にタオルや石けんを募り、寄付する活動に取り組んでいます。コロナ禍で寄贈品を集めにくい現状が続いており、ミリオンスターズの大量のご厚志に一同嬉しい悲鳴をあげています。



令和4年
11月8日

第五回 観能会

「能と平家物語」・能「経政」

十一月八日、石川県立能楽堂において、あいにくの空模様でしたが、開演時には雨もあがり、二年ぶりに五回目となる「観能会」が開催されました。参加者は、法人会関係者二十五名、一般の方々参加者百四十七名、計百七十二名で、新型コロナウイルス感染症の対策を講じて執り行われました。

(公社)金沢能楽会の楽師の方々にご出席頂き、解説「能と平家物語」と、能「経政」を鑑賞しました。解説

説のおかげで見どころがわかり、演目を楽しく、より深く理解できました。能は生と死の境界を見つめる芸能、心の内面を独特な謡、囃子に合わせて演じられており、未知の世界に吸い込まれる素晴らしい時間を過ごせました。また、石川県立能楽堂開館五十周年の記念すべき年に、女性部会として、伝統芸能を多くの方々に触れて頂く機会を提供できましたことを嬉しく思いました。
(土肥 美智子記)



▲「能と平家物語」の解説をされる高橋 右任氏(左)と藪 俊彦氏(右)



▲ 能「経政」(シテ、松田 若子氏)

女性部会活動

食品ロス

食品ロスとは：

本来食べられるのに捨てられる食品のこと
 (食べ残し・期限切れ・皮のむきすぎ)
 私たちに何ができるのか？

全法連女性部の 取り組みスタート

現在、注目されている社会問題として、「食品ロス」があります。日本では年間約六百万トンもの食料が廃棄されています。これは、国民一人ひとりが毎日お茶碗一杯分の食べ物を廃棄していることとなります。

ひとりの女性として、経営者として、女性部会会員として「この問題の解決に向けて私たちに何ができるのか」を真剣に話し合っていきましょう。

(女性フォーラム静岡大会・酒井喜代子氏の挨拶より)



▲ 酒井女連協会長挨拶

金沢法人会女性部の 取り組みもスタート

八月十日、女性部会理事会で金沢市環境局の講師を招き、食品ロスの現状、問題点、対策等について資料とスクリーンを使った研修会を開催しました。食品ロスの削減は、ごみ処理費用の削減につながり、税金の有効活用にご貢献できることを、再認識しました。



▲ 8月10日、食品ロス研修会を開催

もったいないを笑顔につなげる フードドライブの呼びかけ

家庭で使い切れない食品(未使用食品)を福祉団体などに寄付する取り組みへの支援で、食品ロスの削減だけでなく、未利用食品を子ども食堂等に提供することにより、経済的に厳しい家庭を支え地域交流の場を創出することにも繋がっています。金沢法人会女性部会では九月十二日、石川県地場産業振興センター新館で開催のセミナーでフードドライブの呼びかけをし、たくさんの方の協賛を頂きました。

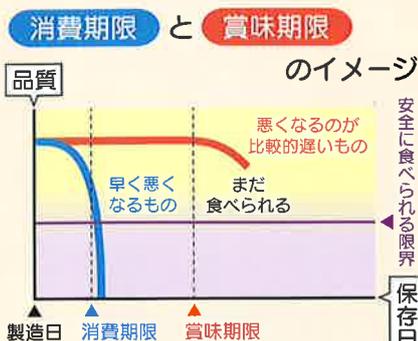


▲ 9月12日 地場産センターのセミナー会場

ご家庭に眠っている食品はありませんか？ぜひフードドライブにご協力ください。

ミニ知識

消費期限と賞味期限の違い、知っていますか？



表示されている期間は開封前の期限です。一度開封したら期限に関わらず早めに食べましょう。

食品の期限表示には、「消費期限」と「賞味期限」があります。

◆消費期限…安全に食べられる期限

◆賞味期限…おいしく食べることで

賞味期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。

令和4年
5月11日

第二十七回 通常総会・講演会・懇親会

渋沢栄一著「論語と算盤」から

令和四年五月十一日、KKRホテル金沢で第二十七回通常総会を開催いたしました。来賓紹介の後、細川部会長の挨拶、村井専務理事により令和三年度事業報告及び同収支決算報告と令和四年度事業計画及び同収支予算が報告されました。

記念講演会では「近代日本資本主義の父」と言われた渋沢栄一の玄孫にあたり、シブサワ・アンド・カンパニー(株)代表取締役の渋澤健氏より「渋沢栄一『論語と算盤』から学ぶ、永続経営の秘訣」と題してお話頂きました。

渋沢栄一氏著「論語と算盤」から「論語と算盤は甚だ速くして甚だ近いもの」に触れ、正しい道理の富でなければその富は完全に永続することができない。従って、論語と算盤という懸け離れたものを一致させる「と」の力が現在求められていること、また経営者にとって人間の心の三つ

▲金沢税務署長より女性部会に感謝状が授与されました



▲講師の渋澤 健氏

の働き「智」「情」「意」のバランスが必要である事、現代の経営者に不足している俯瞰力を持つことの大切さについて話されました。
二〇二〇年冬からのコロナ禍にあつて中止になっていた懇親会が三年ぶりに開催されました。懇親会には来賓をはじめ、講演会講師の渋澤健氏も参加されました。細川部会長と委員長四名により、委員会の今後の予定と抱負についてスピーチもあり、久しぶりに部会員同士楽しく交流を深めました。(南 逸子記)

令和4年
6月20日

石川県連女性部会 連絡協議会 総会開催

瀬古利彦さんの「心で走る」を聞いて

令和四年六月二十日、ホテル金沢において第二十二回定時連絡協議会(総会)が開催され、その後県連青

連協・県連女連協合同の記念講演会を開催、横浜 DeNA アスレチックスエリートアドバイザーの元マラソン選手瀬古利彦氏を講師に迎え「心で走る」をテーマに、ご講演頂きました。

テレビでも拝見するように明るくテンポの良いお話をされ、あつという間に引き込まれました。モスクワオリンピックをボイコットすると決定した時は、相当地落ち込んだと言っておられました。でもそれがあつたからこそ、その後二度のオリンピック出場とマラソン大会十回の優勝実績を残すことができ、今があるのかもしれないと話されました。

十五戦十勝という素晴らしい成績です。しかしその裏には「当たり前



▲講師の瀬古 利彦氏

前では勝てない」「泥臭い練習」があつたからこそではないでしょうか。

経験することで体が学習していきます、一日一日の練習を一生懸命やり遂げる。根気よく続けていくことで、必ずできるようになる。そしてライバルの存在と素晴らしい指導者の出合いがあつたこと。「心で走る」ということは、自分を支えてくれる人々への感謝の心を持って走ることの大切さを語られました。夢や目標に向かって努力していくことの大切さを学びました。(岡田 真澄記)



▲石川県連女連協総会

女性部会活動

年間事業行事

令和3年度

■全女連(全国) ■県女連(石川県内)

- 4月15日 ■第15回 法人会全国女性フォーラム 新潟大会(延期)
- 5月13日 租税教室 金沢市立額小学校(中止・資料持参)
- 5月下旬 租税教室 金沢市立三馬小学校(中止)
- 5月25日 第26回 通常総会
<記念講演>
「新型コロナウイルス感染症と石川県看護協会の活動」
公益社団法人 石川県看護協会 会長 小藤 幹恵氏
- 6月22日 ■石川県法人会連合会 女性部会連絡協議会
第21回 定時連絡協議会(総会)
<青連協・女連協合同 記念講演>
「イライラよりイキイキ経営」
～アンガーマネジメントのススメ～
アンガーマネジメント ファシリテーター 澤田慎一郎氏
- 10月12日 第1回 研修会
「逆境でもあきらめない経営とは…」
税理士・行政書士 森下 昭夫氏
「香りの不思議な世界
～心と体が必要としている香りを見つけましょう～」
アロマセラピスト 塚崎 早苗氏
- 10月20日 女性部会広報誌「翔け女性たち」第22号発行
- 10月22日 視察研修 高岡・氷見方面
(株)能作(社長講話)、雲龍山 勝興寺 等
- 11月16日 ■第15回 法人会全国女性フォーラム 新潟大会
- 12月9日 寄贈 社会福祉法人 希望が丘
- 12月10日 寄贈 石川整肢学園 金沢子ども医療福祉センター
- 2月15日 第2回 研修会
「世界一受けたい おもしろ日本語授業
～言葉の選び方・付き合い方～」
杏林大学教授・日本語学者 金田一秀穂氏
- 3月3日 寄贈 聖霊愛児園・乳児院
- 3月5日 税に関する絵はがきコンクール 表彰式

令和4年度

- 4月14日 ■第16回 法人会全国女性フォーラム 静岡大会
- 5月10日 租税教室 金沢市立馬場小学校
- 5月11日 第27回 通常総会
<記念講演>
「渋沢栄一『論語と算盤』から学ぶ、永続経営の秘訣」
シブサワ・アンド・カンパニー(株) 代表取締役 渋澤 健氏
- 5月13日 租税教室 金沢市立額小学校
- 6月20日 ■石川県法人会連合会 女性部会連絡協議会
第22回 定時連絡協議会(総会)
<青連協・女連協合同 記念講演>
「心で走る」
DeNA アスレティックスエリート
アドバイザー 瀬古 利彦氏
- 8月25日 ミニ教養サロン
「The Power of Spice!」 田口 るびな氏
- 10月5日 視察研修 能登方面
丸井織物(株)(会長講話)、観劇「いのちぼうにふろう物語」
- 11月8日 観能会
- 11月12日 税に関する絵はがきコンクール 表彰式
- 1月25日 食品ロス研修

令和4年
5月10・13日

租税教室開催

時代に合わせた環境に 合わせた租税教室へ

法人会女性部租税委員会では、連休前後のコロナ感染拡大の不安が渦巻く時期でしたが、春の爽やかな空の下、馬場小学校と額小学校で、租税教室を開催しました。馬場小学校は市内ドーナツ化の影響を受けて一学年一クラスで、一方の額小学校は児童数が多く二クラスの租税教室でした。三クラスとも、子ども達が大

喜びしたのは、金沢市の市税の額を教えるために持参したジュラミンケースに入った「模造一万円札・一億円分」を持ち上げた時でした。子ども達はその重さに驚くと同時に大喜びし、その重さから市税の額の大きさに気づいたようでした。

租税教室終了後、子ども達の心のこもったお礼の挨拶を受けた法人会女性部租税委員会は、今後とも租税教室の内容を時代に合わせ、学校という特殊な環境を理解して、授業中の他教室に迷惑をかけない等、その立ち居振る舞い等を学びつつ、子ども達の目線に届くような租税教室に



▲ 租税教室(額小学校)

令和4年
3月5日

税に関する絵はがきコンクール

令和3年度、税に関する
絵はがきコンクール
表彰式を開催

受賞作品

女性部会は令和四年三月五日、税に関する絵はがきコンクール表彰式をKKRホテル金沢にて開催いたしました。

コロナ禍のため令和三年度は租税教室も開催されませんでした。小学五年六年生を対象に呼びかけたところ三十七校、四百三十一通もの応募があり、入賞者四十名が決まりました。

当日は受賞者二十四名が表彰式に参加され緊張した面持ちでしたが、賞状を受け取る姿は輝いていました。式典終盤の大丸七代先生による講評では「年々色使いが工夫され、ハッキリと描かれるようになり、自分の思いを整理されバランス良く小さなハガキに上手く表現されていました」と述べられ、受賞者達には忘れられない小学時代の誇らしい一ページとして思い出に残ることと思います。

令和四年度こそは租税教室が開催され、税金について学習し理解と関心を深めてもらい、応募はがきが増え益々素晴らしい絵はがきが届きますようお願いしています。

(赤丸 智恵記)



金沢国税局長賞
金沢市立杜の里小学校
佐々 蓬さん



金沢法人会女性部会長賞
金沢市立泉野小学校
西田 葉菜さん



金沢法人会長賞
国立金沢大学附属小学校
飯山 紗羽さん



金沢税務署長賞
金沢市立三馬小学校
南 恵瑠さん



石川県連女連協会会長賞
中能登町立鳥屋小学校
宮崎 千咲さん



優秀賞
内灘町立大根布小学校
北川 愛峯さん



優秀賞
金沢市立戸板小学校
山田 紗良さん



優秀賞
金沢市立小立野小学校
山下 夏希さん



優秀賞
金沢市立小立野小学校
中川 侑子さん



優秀賞
金沢市立小坂小学校
飯田 あやさん

令和4年
11月12日

税に関する絵はがきコンクール

令和四年度、税に関する
絵はがきコンクール
表彰式を開催

十一月十二日、税を考える週間の土曜日に絵はがきコンクール表彰式が開催されました。

出席した児童の皆さんは、気恥ずかしい面持ちで、壇上で賞状を受け取り、それを見つめる保護者の方々は嬉しさに満ちた表情でカメラを構えていました。

大丸先生の講評では、はがきサイズの小さな用紙に描くことの難しさ、内容的を絞って効果的に描くことの大切さをお話しされていました。そして、今年も絵のレベルがとてものがつており素晴らしいですねとお褒めの言葉に、児童達は誇らしげな表情でした。

式の後、何人もの児童が大丸先生に「昨年入賞しましたが、学級閉鎖で出席できなかったから、今年は参加したい！」と思い頑張りました。「昨年の先生のお話に感動して、今年も入賞したい！」と取り組みました」等と話していました。税について

学び表現する。これは税のみならず、子どもたちの考える力を引き出す素晴らしい活動であるとあらためて感じました。

(小林 宙乃子記)



▲金沢税務署長と金沢税務署長賞を受賞した矢田勇さん



◆金沢税務署長訪問

「税に関する絵はがきコンクール」実施にあたり、七月二十一日に細川エリ子女性部会長らが、金沢税務署を訪ねて中村憲二署長に「税に関する絵はがきコンクール」の応募用紙を手渡し、協力をお願いしました。



受賞作品



金沢法人会女性部会長賞
金沢市立額小学校
橋浦 佑奈さん



金沢法人会長賞
金沢市立小坂小学校
飯田 あやさん



金沢税務署長賞
金沢市立額小学校
矢田 勇さん



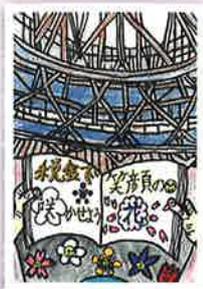
優秀賞
金沢市立明成小学校
河瀬 怜奈さん



優秀賞
金沢市立明成小学校
池野 鹿子さん



優秀賞
内灘町立白帆台小学校
木村 文香さん



優秀賞
金沢市立犀桜小学校
原 ありさん



優秀賞
金沢市立犀桜小学校
岩城 徹昇さん

女性部会の委員会組織

顧問

若松恵美子
若松梱包運輸倉庫(株)

女性部会部会長

細川エリ子
(株)SLACKTIDE

顧問経験者

神谷ますみ
やちや酒造(株)
浅野 正子
(株)ADI.G

参与経験者

金子 益子
(株)金子生花店
黒保 早苗
(株)ボンシェリ
土田 初子
(株)大宣看板

社会貢献委員会

委員長／副会長

小林宙乃子
(株)リッツインターナショナルオールワークス

副委員長

桶川 雅子
(株)桶川住吉商店
通善 なつ
(株)通善商店

地域社会に貢献する活動の一環としてタオル・石けん等を集め、社会福祉施設に寄贈し、ミニコンサート等を開催している。

租税教育委員会

委員長／副会長

蔵本 和美
(株)クラモト氷業

副委員長

赤丸 智恵
(株)赤丸電気商会
中尾 裕子
沖津商事(株)

租税教室、絵はがきコンクールを通して子どもたちに税金の役割や大切さを理解し、関心を深めてもらう。

広報委員会

委員長／副会長

三崎 千鶴
(有)みさき企画

副委員長

大町 雅枝
(株)生活文化社
尾山外志子
神田木材(株)

女性部会の活動を広く地域社会に情報発信する。そのひとつとして広報誌「翔け女性たち」を編集発行する。

総務研修委員会

委員長／副会長

南 逸子
(有)大一商会

副委員長

篠原ひろみ
丸六(株)
羽岡絵美子
(有)ハオ

総会の運営と組織の充実。研修を通し、より良い経営者・社会人として自己啓発を行うと共に、社会に貢献する。

実行委員

沖野真紀子 (医)社団善真会
田中陽菜美 (株)石田屋

実行委員

池田 祐子 トーシン通商(株)
岩田 京子 特定非営利活動法人 菜の花
鶴賀 雄子 (株)シンクラン

実行委員

入口 弘子 松陽住宅産業
砂川 公子 (有)すなかわ

実行委員

岡田 真澄 光和防災(株)
土肥美智子 (株)即納センター
西蔵 利枝 (株)西の蔵米

委員

石田 好子 (株)石田ガラス工業
伊藤 雅恵 あぼしら
江波 泰子 大同生命保険(株)
岸野 絹子 (株)下島商店
喜楽万里子 (株)喜楽石油店
畔柳萬城子 (株)畔柳インテリア
柴 結香 (有)花むすび
嶋田きよみ (有)エス・ティ・ケイ
多賀友里乃 (株)空間工房ゆう
俵 千枝子 (株)俵屋
中川 弘子 (株)中川印刷
中村 恵子 (株)ホーゾー設計
西山美江子 (株)西山装飾
新田 一光 大同生命保険(株)
花畑 理絵 大同生命保険(株)
本田美津子 (株)エルウォーターアンドザズピット
宮田万里子 (株)宮田商店
村上美千子 (株)ネクスト北陸
安田 和子 (株)雄神電業社
山田真由美 (株)山田時計店
吉村 典子 (株)吉村包装

委員

石田 智子 (株)日本美装
井口 千夏 (株)ポテンシアエンタープライズ
木越眞智子 (有)ヘルシー企画
記州 陽子 (株)花とも
小林 花代 (有)どあノブ
斉田紀久栄 (株)ホクハイサービス
坂北 知恵 (株)千の恵社
谷 典子 税理士法人 北陸会計
鏑 正美 (株)つば基
中野 清美 (株)ナカノ自動車
西 千鶴子 旭電機設備工業(株)
西野 文子 アーク引越センター北陸(株)
橋爪 智子 大同生命保険(株)
藤井佳代子 (株)アーバンホーム
干場 香苗 (株)ファーストモーターズ
南 紀子 (有)エムパックスシステムズインターナショナル
迎 まゆみ (株)カネヒサ

委員

荒木紀公乃 (株)ロードサービス
石名坂房枝 (株)石名坂製作所
大屋 節子 (有)大屋
小田原桂子 (株)メビウス
川田ひわ子 川田内科クリニック
北 他紀子 (株)北ビル 北間楼
坂井外志子 サカイ電工(株)
澤田 悦子 桂記章(株)
清水 佳子 (株)セ・ピアノ
竹中 眞世 大同生命保険(株)
武部 淳子 (有)アイシン不動産
土倉 雪子 (株)土倉建築事務所
徳本眞知子 (株)総合園芸
中村 要 アフラック金沢支社
水野美代子 (株)ホクスイ
村井 陽子 (株)村井
村田 紀代 (株)ロードスターワールド
矢津 光子 (株)ザクシス ヤズ
吉田 尚子 (株)コシダ洋紙

委員

朝日奈知恵子 朝日奈商会
石倉 斜子 (有)金城住宅
泉谷 浩美 編集室 e-コミ
大西 福子 大宗(株)
加葉田恵子 (株)マルハ商店
木下眞知子 (株)エムアンドケイ 金沢まいもん親し
越野 孝子 (有)越野地所
嶋田 正代 (有)嶋田工建
新屋 京子 (株)シンヤ
竹田 洋子 (医)社団竹田内科クリニック
高田 英美 (株)金沢アドベンチャーズ
塚崎 早苗 セレスティース
出口 素光 素光ファクトリー
中村 志保 (株)ナカタケ
中山由美子 (有)中山燃料
橋上真由美 (株)金沢 彩の庭ホテル
馬場 華幸 (株)見城亭
林 都志子 (株)日本エージェンシー
前田裕美子 (有)前田技興
村上 恵能 (株)金沢インテリア
吉田寿賀子 吉田道路(株)

★令和4年11月30日現在の女性部会会員数は107名です。

各委員長の挨拶

観能会と税務研修会の開催を
総務研修委員長 南 逸子



昨年引続き総務研修委員長を担わせて頂きました。今年度の主な行事は、観能会と

税務研修会の開催です。観能会は二年ぶりの開催となり、部会員だけでなく一般の参加者も大変多く、毎回人気のある行事です。

また、今年度は全法連女連協の新たな取り組みである「食品ロス」の理解を深めるため、当部会では講師を招き講演会を予定しています。

「食品ロス」とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品をいいます。農林水産省の令和二年度推計値では、日本人一人当たり毎日お茶碗一杯分の食物を捨てている事になるそうです。「食品ロス」の削減に向けて学ぶ事で、個人や団体として目標を持ち実行することにより、脱炭素化につながればと思います。



▲ 観能会での受付は大忙し

掲載内容と発行時期が変更
広報委員長 三崎 千鶴



広報委員会では「翔け女性たち」発行を通して女性部会の活動を情報発信していきます。

文科省の学習指導要領の改正に伴い、絵はがきコンクールの表彰式が、十一月となり、受賞者の六年生が卒業する前に広報誌をお渡しするため、発行時期を秋から冬に変更しました。

一年半分の活動が掲載となるため同じ行事が二回ありますが、わかりやすく工夫し、皆様にお届けしたいと思えます。

また、女性部会の新たな事業として「食品ロス」の取り組みがスタートしました。限られたスペースですが、食品ロス削減のミニ知識も紹介させていただきます。



▲ 編集会議で

子どもの笑顔いっぱい租税教室
租税教育委員長 蔵本 和美



小学校での租税教室は法人会の柱となる社会貢献活動です。六年生を対象に税金の大切

さや役割を細かく示し「税金はみんなが安心して豊かな暮らしをするための大切な会費のようなもの」と楽しく学びます。一億円の札束のレプリカは実際に持つて重さを質問します。授業の終わりにには全員に持ってもらいます。

大きな歓声やうれしそうな顔を見ると私が私ほとても好きです。

税の絵はがきコンクールでは優秀な作品は全国レベルで勝負となります。金沢での表彰式はご家族で喜びをわかちあえる素敵なセレモニーとなっています。

時代が急速に変化しつつある中、租税委員会では、環境問題の取り組みとして税以外の事を租税教室に取り入れる(例えば食品ロスの問題)方向で検討しています。



▲ 子どもたちと一緒に租税教室

タオル・石けんの寄贈と募金で社会貢献
社会貢献委員長 小林 宙乃子



社会貢献委員会では、年間を通じて開催される研修会の折りに、未使用タオル・石けん等

の寄付を頂き、社会福祉法人希望が丘、社会福祉法人石川整肢学園こども医療福祉センター、社会福祉法人聖霊病院聖霊乳児院・愛児園にお届けしています。

昨年度は各施設にタオル五〇〇枚、石鹸一五〇個等を届けました。これも皆様の温かいお気持ちのおかげと、心よりお礼申し上げます。各施設様から大変喜ばれており、必要とされる活動となっています。研修会会場入口には寄付ブースがありますので、ぜひご協力の程よろしく願っています。

また、今年度は食品ロス削減の一環として、食品の寄付を募り、フードドライブ活動として、イベント会場入口の受付ブースでライブ活動に取り組み予定です。これからも地域社会に貢献する活動に取り組んでまいります。



▲ イベント会場入口の受付ブースで

税について知ろう

石川県では、森林の公益的機能の維持増進に資する施策に必要な経費の財源に充てるため、平成19年4月1日から「いしかわ森林環境税」を導入しております。令和3年12月に開催された石川県議会において、いしかわ森林環境税の適用期間を5年間延長する議案が可決されました。今回の～税について知ろう～では、このいしかわ森林環境税について説明します。

◆いしかわ森林環境税のしくみ

- 課税方式** 法人県民税均等割に標準税率の5%相当額を上乗せする「超過課税方式」により課税されます。
- 納税義務者** 石川県内に事務所・事業所を有する法人等で、法人県民税均等割が課税される法人に併せてかかります。
- 均等割税率**

| 資本金等の額 | 適用税額(年額) | うち「いしかわ森林環境税」分 |
|--------------|----------|----------------|
| 1千万円以下 | 21,000円 | 1,000円 |
| 1千万円超～1億円以下 | 52,500円 | 2,500円 |
| 1億円超～10億円以下 | 136,500円 | 6,500円 |
| 10億円超～50億円以下 | 567,000円 | 27,000円 |
| 50億円超 | 840,000円 | 40,000円 |



県税キャラクター 直之くん

適用期間 平成19年4月1日から令和9年3月31日までの間に終了する事業年度

※上記のほか、個人県民税均等割についても、年額500円を上乗せする超過課税方式を導入しております。

◆いしかわ森林環境税の用途

森林の適切な手入れを進めるための県産材の利用促進対策

県産材を利用することは、森林の適切な手入れを進め、森林を健全な状態に維持することにつながります。

このため、県産材を活用した住宅や民間施設への支援や、県産材利用の普及啓発などの取組みを進めます。

野生獣の出没を抑制するための里山林における緩衝帯の整備

近年、クマやイノシシなどの野生獣の人里への出没が増加し、安全・安心な生活環境への大きな脅威となっています。

このため、集落周辺の里山林において、野生獣の隠れ場所になるヤブの刈り払いなどを行い、見通しを良くすることで、集落と野生の生息域との境界を形成する取組み(緩衝帯の整備)を進めます。

豪雨による山地災害を防止するための放置竹林の除去

安い輸入タケノコや竹材の代替品の増加などにより、管理されなくなった竹林(放置竹林)が増加し、周辺の森林へ拡大することで、森林のもつ公益的機能が低下し、豪雨による山地災害の発生などにつながる恐れがあります。

このため、集落周辺などの放置竹林を除去し、健全な広葉樹林へ転換する取組みを進めます。

県民の理解増進と県民参加による森づくりの推進

森林や木材利用に対する県民の皆さまの理解の増進と、県民参加の森づくりの推進を図るため、子ども達を対象とした森林環境教育やボランティア団体等が行う森づくり活動への支援、木育に関する出前講座の開催などに取組みます。

県産材の利用を促進する取組

いしかわの森で作る住宅推進事業

県産材を使った住宅等を新築、増改築、購入する方への助成

- 県産材住宅ビルダー(県に登録した事業者)が建築した建物
- 新築の場合、延べ床面積70㎡以上
- 木朝、ウッドデッキは施工面積に助成単価を乗じた金額が5万円以上であること



いしかわの木つがい表彰

県産材利用の模範となるような建築物や県産材使用製品などの表彰制度



県産材を使用した製品や建物などに表示し、県産材の利用をPRしています。

いしかわの木を活かす民間施設普及拡大事業

県産材を使用する民間施設について建築費の一部を助成

- 民間事業者が整備する店舗や事業所、ホテル等の非住宅施設

【助成施設の要件】
木 造：延べ床面積150㎡以上、県産材使用率50%以上
木質内外装：県産材施工面積30㎡以上

【補助率】
県産材に係る材料費、工事費の1/2 (CLT*等の木質新部材の材料費は3/4)

【補助上限額】
木 造：延べ床面積150㎡以上～300㎡未満 200万円
300㎡以上～400㎡未満 300万円
400㎡以上～500㎡未満 400万円
500㎡以上 500万円
木質内外装：200万円 (木質新部材を使用する場合は補助上限1.5倍)

【助成対象施設のイメージ】



※CLT= Cross Laminated Timber

小さな板を繊維方向が直交するように接合した厚みのある木製パネル。
壁や床に使用され、鉄筋コンクリートに比べて工期を短縮できるなどの利点があります。



インボイス制度説明会
申込受付中！

インボイス制度が
始まったら
どう変わるの？

その疑問に
お答えします！

☆ オンライン説明会を開催中！

職員が制度の説明をいたします。
毎週開催！随時、申込受付中！質問もチャットで受付！



☆ 全国の国税局・税務署でも説明会を開催！

オンラインが苦手な方も安心！
各国税局HP又は最寄りの税務署までお問合せください。
※各国税局HP内の「税に関する情報」のインボイス制度説明会をご参照ください。

説明会に
に関する情報



☆ 説明会に参加できない方は、動画で確認！

スマートフォンやパソコンから過去の説明会の動画をご覧
いただけます。

インボイス制度について詳しく知りたい

国税庁HPの「インボイス制度特設サイト」に制度の概要、Q&Aや申請手続
に関する情報を掲載しています。

※インボイス制度に関する申請書等を書面で提出される場合は、「インボイス制度特
設サイト」から所轄のインボイス登録センターを確認し、送付してください。

インボイス制度
特設サイト



インボイス制度についての一般的なお問い合わせ

軽減・インボイス コールセンター 電話番号 0120 - 205 - 553 (無料)
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日祝除く)

国税に関するご相談は、

「**国税庁ホームページ**」

をご利用ください。(https://www.nta.go.jp)



税務職員ふたば

国税庁ホームページ内
の「タックスアンサー」及
び「チャットボット(自動
回答システム)」は、土日、
夜間でもご利用いただけ
ます。

チャットボット
はこちら



税務署での面接相談は

事前予約が必要です

相談予約は、所轄の税務署へ電話をし、音声案内に従い

「2」を選択して、相談日時を予約してください。

※マスクの着用及び待合室の「密」防止にご協力願います。

金沢税務署 076-261-3221

受付 8:30~17:00 (土日祝日及び年末年始を除く)

新入会員紹介

Q.1 自己PR Q.2 趣味 Q.3 食品ロスへの私の取り組み



きのした まちこ
木下 真知子
㈱エムアンドケイ
金沢まいもん寿し

- A.1 プレない、焦らない、直感力や与えられた時間を大切にしています。回転ずしを提供する店舗ですがレーンに流さずお客様からの注文で握っています。
- A.2 登山、海外旅行
- A.3 魚の命を最後まで頂くために、骨せんべい、あら汁等にも仕込みしています。昨今、冷凍技術が発達して鮮度やおいしさが保たれるようになり、白米も白蟻化しないので今後活用していきたい。



こばやし はなよ
小林 花代
㈲どあノブ

- A.1 有限会社どあノブと言う変わった名前の映像制作会社を営んでおります。今回、新しくお仲間に入れて頂けることになり、大変光栄です。2011年11月に東京から金沢に引っ越して参りました。これまでの事業に加えて、石川県を世界の観光客の皆様を紹介するインバウンドビデオなどを制作しております。
- A.2 仕事柄か、映像作品を観ることが大好きです。他には、パレ工鑑賞、旅行などになります。
- A.3 買い過ぎない、作り過ぎない、そして食べ過ぎない。また、積極的に食品ロス削減に取り組んでいるお店で買い物をするようにしています。



たけなが まよ
竹中 真世
大同生命保険㈱

- A.1 2021年8月より大同生命に入社した新人です。小学2年生、男女の双子育児に奮闘中。前職は不動産会社に14年勤めていましたが、毎日通勤にシワを寄せている日々には辟易し、笑顔で仕事が出来ないかと転職しました。毎日たくさんの人と出会い様々な業種の方とお話ができることに喜びを感じております。
- A.2 ホットヨガ(心と体が浄化されるようで最近ハマっています)
- A.3 生ごみを減らすことを心がけています。先輩から「野菜の皮はキンピラに、ブロッコリーの芯は食べられるのよ!」と教えて頂き、今まで捨てていたものも普通においしく調理できるようになりました。



はなばた りえ
花畑 理絵
大同生命保険㈱

- A.1 いろんな方との出会いを通して見聞を広げたり、世の中に恩返しできるような活動も沢山携わってみたいです。どうぞよろしくお祈りします。
- A.2 旅行、神社巡り
- A.3 ありきたりですが、賞味期限が近いものから買うようにしたり、長く食品を保存できる容器を購入したりしています。

ミニ教養サロン開催

スパイスのパワー

八月二十五日に、「ラゲジュリー インディア アルビーナ」において、オーナーの田口るびな氏を講師に迎え、「The power of Spice!」と題して、ミニ教養サロンを開催しました。スパイスは、健康の素であり、料理

だけでなく漢方薬の原料としても活用されており、消化を促進し胃腸を整えるなど、非常に高い薬膳効果があり、日常の食生活に気を配ることが一番の病氣予防になり、医療費の削減に繋がるとわかりました。



▲ ミニ教養サロン

編集後記

さくらの季節、編集会議の席で、内灘から津幡に続く「母恋街道」の桜並木が話題となりました。メンバーから、「法人会でも植樹したよ。金沢法人会の広報に掲載されたよ」と発言が飛び出し、事務局にお願いし探してもらいました。



▲ 素晴らしい桜並木を毎年楽しめる母恋街道



▲ 金沢法人会会報第147号

平成十一年十一月十日号に掲載された当時の記事と、金沢法人会の社会貢献活動の成果である現在の素晴らしい桜並木です。時代は移り変わり、メンバーがかわっても広報誌は後世に伝える役割をもっていることを再認識しました。「翔け女性たち二十三号」は、皆様のご協力により、絵はがきコンクールを受賞者の六年生が卒業する前にお渡しすることができました。この広報誌

編集発行人

広報委員会

- 《委員長》
三崎 千鶴
- 《編集スタッフ》
入口 弘子
大町 雅枝
尾山外志子
砂川 公子
竹中 真世
武部 淳子

印刷所

安達写真印刷㈱